

令和5年度 第1回綾瀬西運営協議会

1. 日時

令和5年6月19日（月）14：00～15：30

2. 場所

綾瀬西高等学校 会議室

3. 出席者

潮田 三明 （綾瀬西高等学校元 PTA 会長）
大部 さつき （綾瀬市手をつなぐ育成会会長）
林 沙樹 （綾瀬西デイサービスセンター長）
倉下 学 （社会福祉法人「道志会」事務長）
佐藤 豊 （桐蔭横浜大学スポーツ科学部スポーツ教育学科教授）
与安 透 （綾瀬西高等学校長）
黒川 裕樹 （綾瀬西高等学校副校長）
落合 護 （綾瀬西高等学校教頭）
片桐 亮 （総務・広報グループリーダー）
瀬賀 陽平 （総務・広報グループ）

4. 次第

- (1) 開会
- (2) 校長挨拶
- (3) 自己紹介
- (4) 会長及び副会長の選出
- (5) 学校運営に係る基本的な方針について
- (6) 令和5年度年間行事予定について
- (7) 令和4年度進路状況について
- (8) 令和5年度部活動加入率について
- (9) アドバンスタイム見学
- (10) 第1回学校評価部会
- (11) 意見交換
- (12) その他
- (13) 閉会

5. 確認事項

- ・当会の会長に潮田三明様、副会長に林沙樹様を選出。
- ・スクールミッションについて報告し、ご意見等をいただきながら、今年度の学校目標等について承認を受けた。

6. 報告事項

○綾瀬西高等学校の運営方針について

- ・コロナウイルスの5類への引き下げに伴い、教育活動を吟味しながらコロナウイルスへの対応以前の形に戻していけるよう検討している。
- ・本校では生徒それぞれの特徴に合わせ、個々に応じた指導を行っており、その一つとして通級による指導に取り組んでいる。
- ・部活動については活動を体験する機会を設けることで、部活動加入に対する意識を高められるようにしている。
- ・進路支援ツールを活用することで生徒の主体的な学びを推進し、生徒それぞれの目標とする進路の実現に向けた支援をはかる。
- ・スクールカウンセラーやスクールメンター、スクールソーシャルワーカーとの連携による教育相談体制の充実をはかる。
- ・綾瀬市内の行事への参加やデイサービスセンターとの交流など、地域や様々な団体との交流を行っていく。

7. 質疑応答

- ・「部活動の数に変化はあるか。」
 - 近年、部活動の増減の変化はない。
- ・「現在実施できているPTAの活動があれば挙げてほしい。」
 - 成人委員会の企画として社会見学バスツアーを行う予定である。
- ・「防災についてどんな取り組みをしているか。」
 - 避難訓練を年2回行っている。綾瀬市と協力し、避難だけに限らず防災に関して様々な体験ができるような取り組みも前年度行っている。
そのほか、DIG（災害図上訓練）を実施している。

8. 意見交換

- ・生徒の個性に合わせて様々な体験ができるような機会が用意されているように思われる。
- ・改めて今の社会や通学している生徒の様子などを踏まえて、綾瀬西高校で行われている取り組みの価値について認識しなおすことで、学校の魅力を発信することにつながられるのではないかと。